

Rapsodo®

HITTING 2.0

ユーザーマニュアル

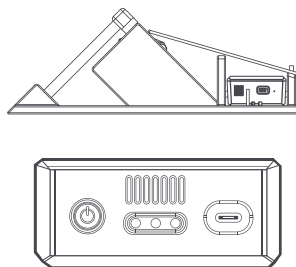
目次

• ボックスの中身	1
• クラウドおよび専用アプリについて	2
• 各部の名称	3
• モニター操作方法	4
• モニターのLEDディスプレイの状態表示について	5
• Rapsodo Computing Engine (RCE) の操作方法	7
• RCEのLEDディスプレイの状態表示について	8
• モニターおよびRCEの充電方法	9-10
• RCEとDiamondアプリのペアリング	11-12
• HITTING 2.0の設置方法	13-15
• キャリブレーション	16
• トラブルシューティング	17
• HITTING 2.0の仕様(計測項目)	18
• Diamondアプリの使用方法	19-26
• 注意事項	27-28
• サポート・お問い合わせ先	29

ボックスの中身



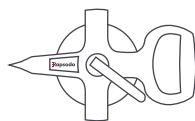
1. モニター



2. 保護タンク & RCE



3. USB ケーブル & アダプタ



4. メジャー



5. モニター取付台座



6. 保護ケース

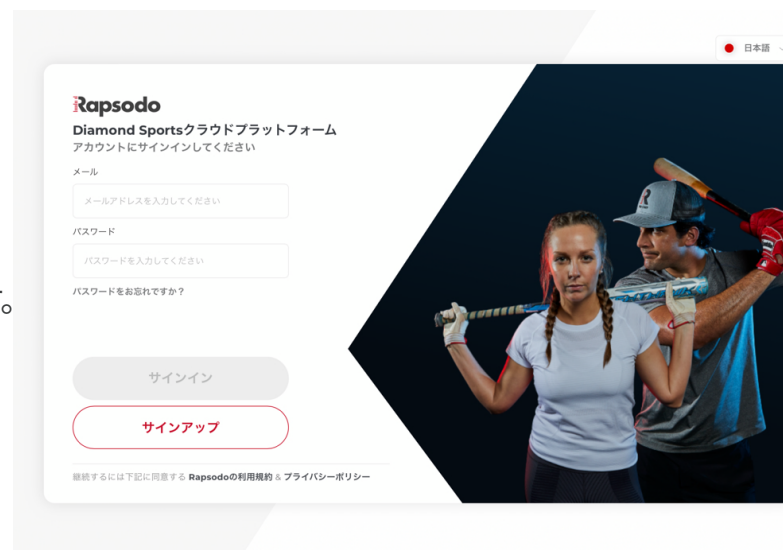
注意:iPadはボックスに含まれていませんのでご自身でご準備ください。

クラウドおよび専用アプリについて

1. <https://cloud.rapsodo.com> にアクセスし、コーチアカウントの作成と選手登録を行います。ログイン情報は**クラウドとDiamond アプリ**で同じ情報になります。※ネット環境のある場所でログインが必要になります。

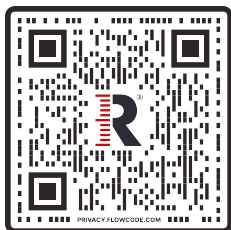
2. HITTING 2.0を使用するためには、**Rapsodo Diamondアプリ**をダウンロードする必要があります。

3. Apple App Store にアクセスし、**”Rapsodo Diamond”**を検索して、ダウンロードします。



アプリダウンロード QRコード

QRコードを読み込むと、ダウンロードサイトへ移行します。



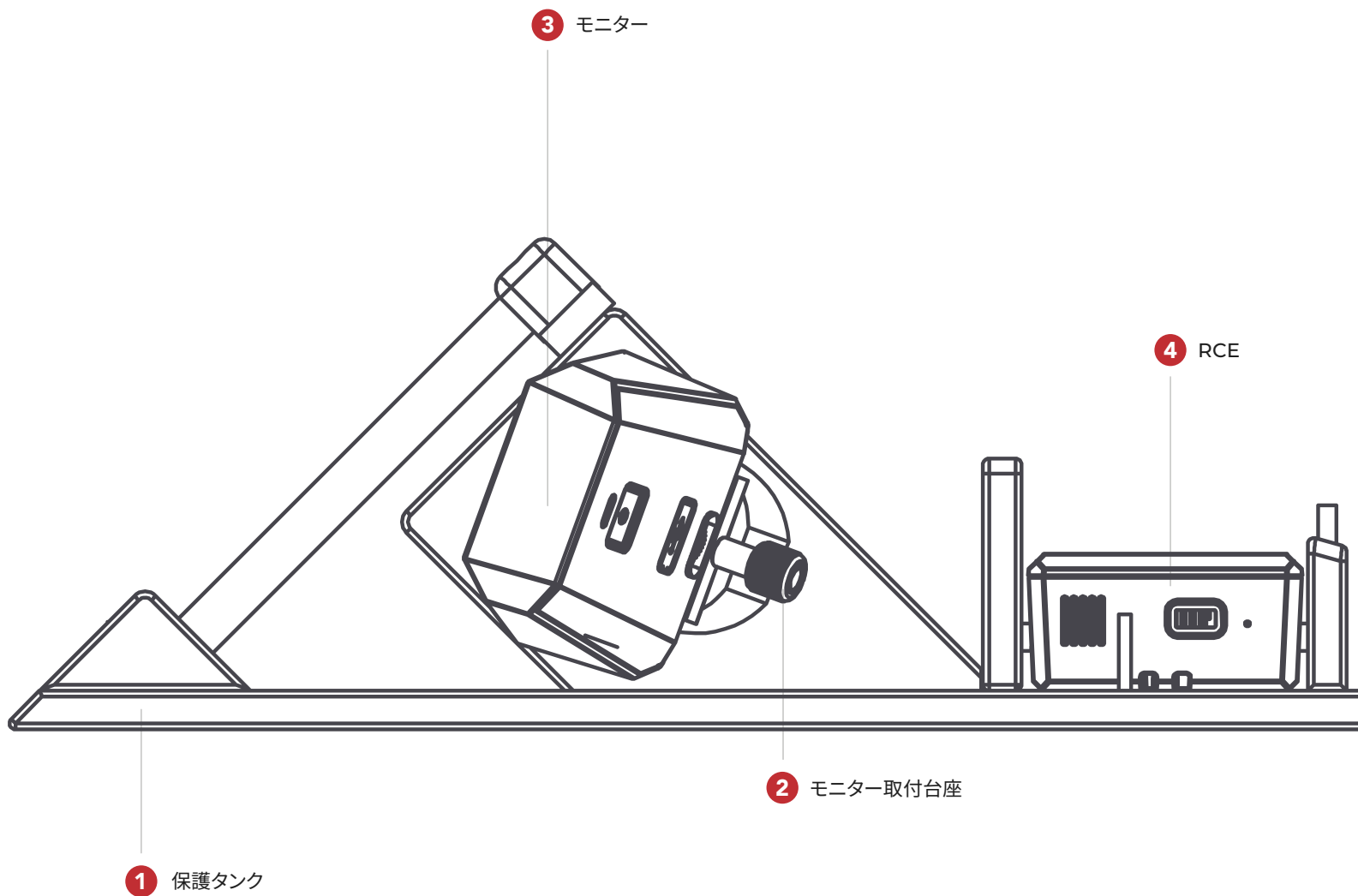
アプリ使用条件

- iOSの最新バージョンを利用ください。
- iPad Air 2以降の機種を使用してください。

サブスクリプション登録

- すべてのデータを保存するには、有効なサブスクリプションが必要です。

各部の名称



モニターの操作方法

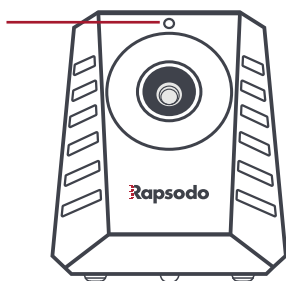
モニターの電源を入れる

- モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押します。
- 電源が入るとモニターの前面にあるLEDディスプレイが**赤く**点灯しますが、この状態ではまだ計測の準備はできていません。
- RCEとの接続の準備ができると、モニターの背面にあるLEDディスプレイが**赤く**点灯します。

モニターの電源を切る

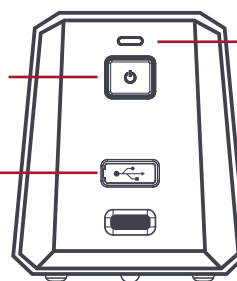
- 電源ボタンを押します。

前面LEDディスプレイ
(プレイ状態の表示)



電源 (ON/OFF) ボタン

Micro-USB ポート

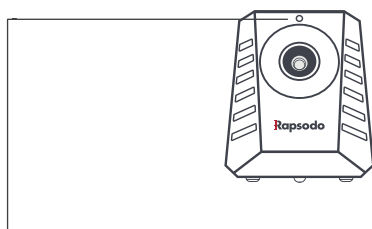


背面LEDディスプレイ
(接続とバッテリーの表示)

LEDディスプレイの状態表示について

前面LEDディスプレイ

前面LEDディスプレイは、モニターの状態に関する情報を表示し、モニターの計測準備が整ったときには**緑色**に点灯します。



● 赤色のライト “準備中”

モニターはオンになっていますが、計測する準備ができていない状態を示しています。

● 緑色のライト “準備完了”

データ測定およびデータ処理ができる状態を示しています。計測後に青いライト（データ処理中）が表示され、再度緑色のライトが表示されれば、次の計測の準備ができていていることを示しています。

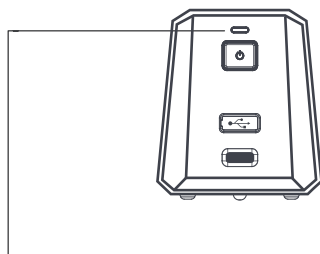
● 青色のライト “処理中”

測定したデータの処理をしている状態を示しています。青色のライトが発光している間はデータ処理中のため、次の測定をするには、緑色のライトが発光するまでの数秒間、待つ必要があります。

LEDディスプレイの状態表示について

背面LEDディスプレイ

背面LEDディスプレイは、接続とバッテリーに関する情報を表示し、アプリとモニターをペアリングするときに特に重要になります。



● 赤色のライト

RCEに接続されていない状態を示しています。

● 緑色のライト

USB経由でRCEに正常に接続された状態を示しています。

☀ 青色のライトの点滅

バッテリー残量低下を示しています。モニターを充電してください。

● 黄色のライト

充電中であることを示しています。充電が完了するとランプは消灯します。

● オフ

電源がオフの状態を示しています。

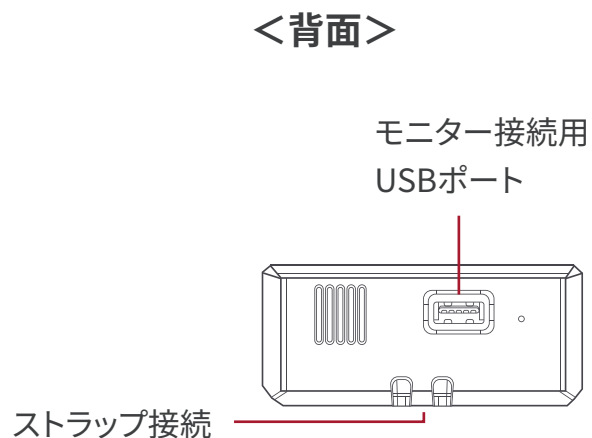
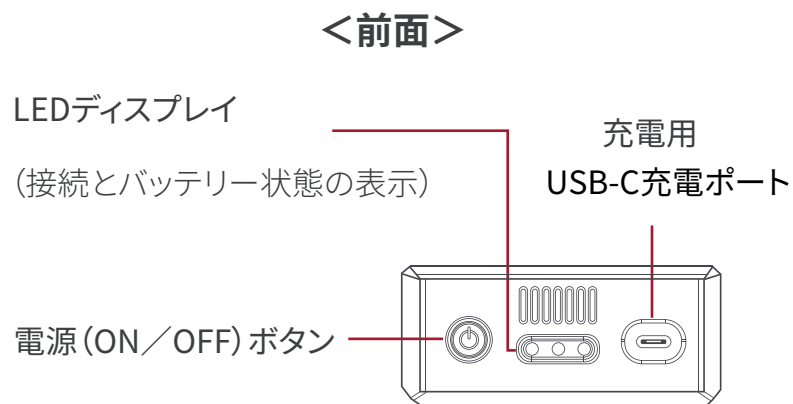
RCEの操作方法

RCEの電源を入れる

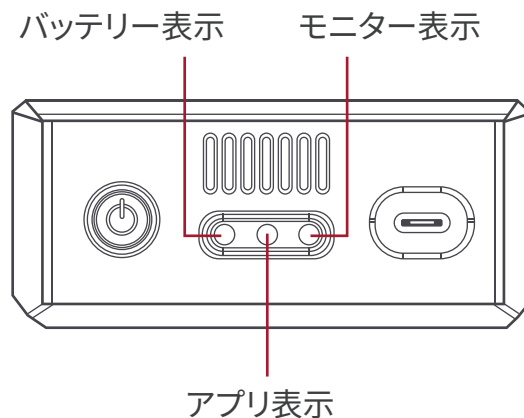
- RCEの電源を入れるには、電源ボタンを押します。
- 10～15秒後、LEDディスプレイが点灯し、RCEとモニターを接続する準備ができます。









RCEの電源を切る

- 電源ボタンを押します。
- RCEがオフになるまで10～15秒かかります。



RCEのLEDディスプレイの状態表示について



-  RCEとモニターが正常に接続されています。
-  キャリブレーションが必要、もしくはポーズ中になっています。
-  計測およびデータ分析が可能な状態です。
-  データの処理中です。
-  充電中です。
-  バッテリーが少なくなっています。充電してください。
-  RCEがアプリとモニターに接続されていません。
-  RCEがモニターに接続されていません。

モニターおよびRCE充電方法

モニターの充電方法

- 付属のMicro-USBケーブルを背面のモニターパネルにあるUSBポートに接続することで、バッテリーを充電することができます。
- 充電中は背面LEDディスプレイが黄色に発光し、モニターが充電されます。
- 充電が終了すると、背面LEDディスプレイが消灯し、モニターが十分に充電されたことを示します。
- バッテリーの充電が少なくなると背面LEDディスプレイが赤色に点滅し、バッテリーを充電する必要があることを示します。

充電中



バッテリー充電不足



モニターおよびRCE充電方法

RCEの充電方法

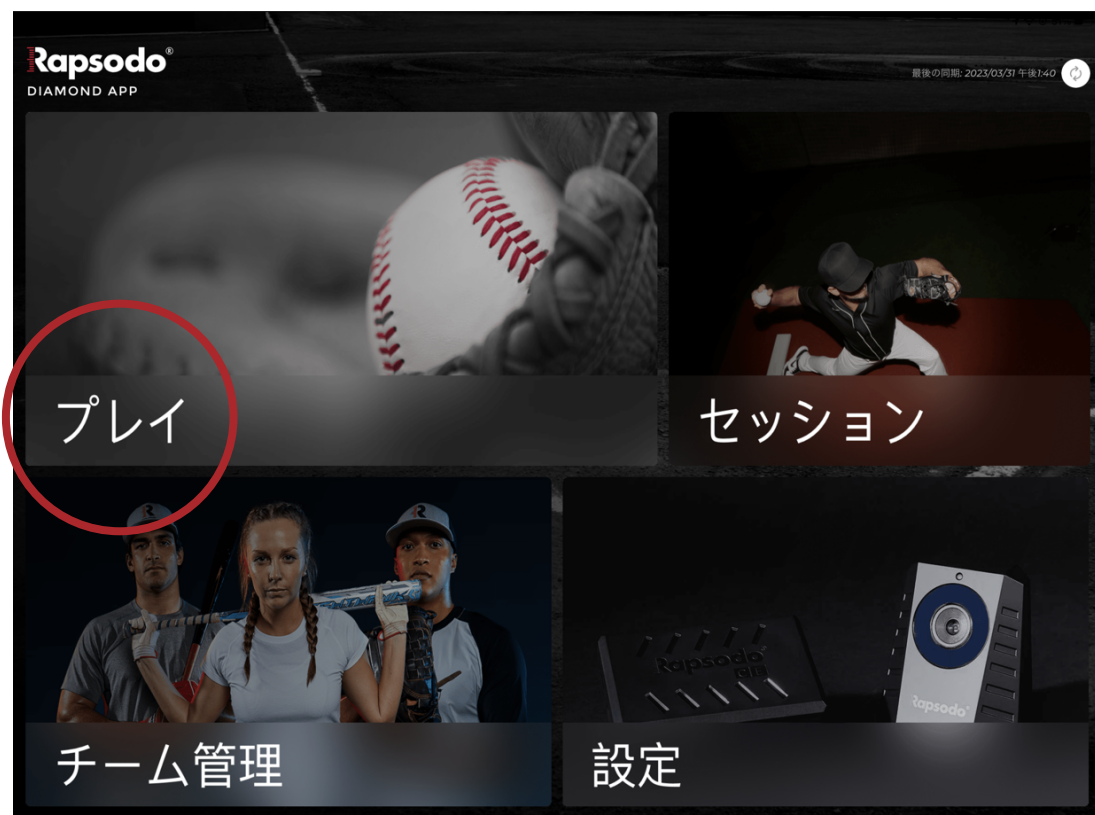
- 付属のUSB-Cケーブルを前面のUSBポートに接続することで、バッテリーを充電することができます。
(ポートはLEDディスプレイの横にあります)
- 充電中は前面LEDディスプレイが黄色に発光し、モニターが充電されます。
- 充電が終了すると、前面LEDディスプレイが消灯し、モニターが十分に充電されたことを示します。
- バッテリーの充電が少なくなると前面LEDディスプレイが赤色に点滅し、バッテリーを充電する必要があることを示します。



注意：完全に充電するためには、モニターとRCEを別々に充電する必要があります。

RCEとDiamondアプリのペアリング

1. 付属のUSBケーブルを使用して、RCEとモニターを接続します。
2. モニターとRCEの電源を入れます。
3. iPadをインターネットに接続します。(Wi-Fi)
4. Rapsodo Diamond アプリを開きます。
5. ”プレイ”タブを開き、”選手の選択”欄の右上にある”同期”ボタンを押します。
同期すると登録した選手が表示されるようになります。



RCEとDiamondアプリのペアリング

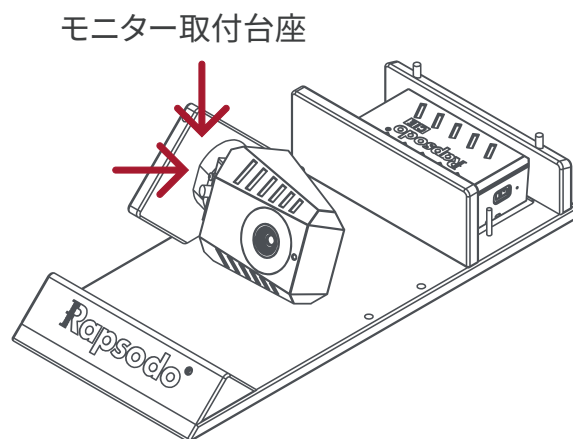


6. 登録したすべての選手が表示されたら、iPadの「設定」>「Wi-Fi」に移動し、HITTING 2.0のWi-Fiに接続します。
(「RAPSODO_HIT_Serial#」が表示されますので選択してください。)
7. Diamondアプリを再度開き、「プレイ」タブ>「リフレッシュ」ボタンを押します。数秒後にセッションが表示されます。

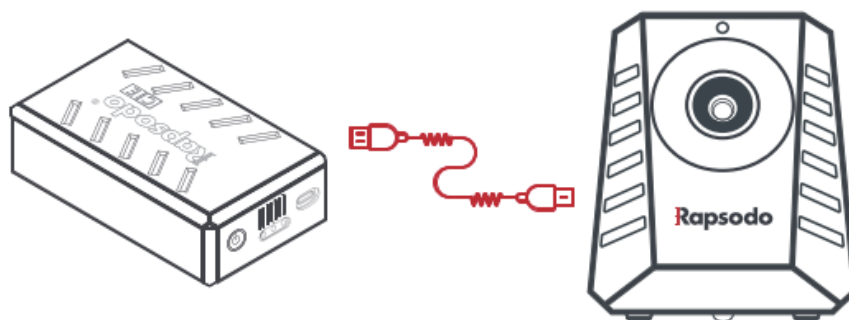
HITTING 2.0の設置方法

1. 保護タンク内のセットアップ

1.1. モニターとRCEを保護タンクに設置します。モニターはモニター取付台座に固定します



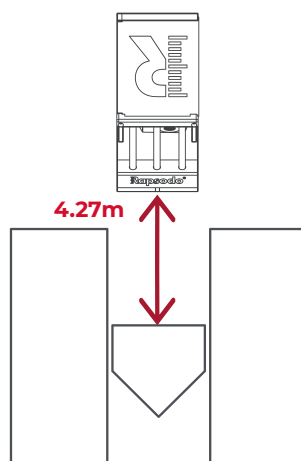
1.2. 付属のUSBケーブルを使用して、RCEとモニターを接続します。



HITTING 2.0の設置方法

2. 保護タンクの設置

2.1. HITTING 2.0(保護タンク)は、ホームベースの正面から4.27m離れた位置に設置します。このときカメラはバッター側を向くように設置します。



2.2. 保護タンクは平らな面に置く必要があり、また雨や濡れた状態でないことを確認してください。

注意 :HITTING 2.0は、指定された距離および平らな面でのみ使用してください。

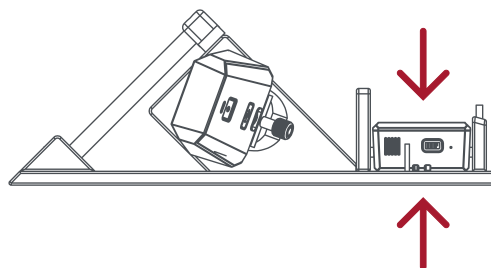
不適切な配置で使用されますと、計測が正しく行われません場合があります。

また保護タンクは打球が当たった際に跳ね返りのボールが打者及び捕手に向かわないようにデザインされておりますが、不適切な設置をされますと跳ね返りのボールが打者及び捕手に向かい危害を加える恐れがありますのでご注意ください。

HITTING 2.0の設置方法

3. キャリブレーション

- 3.1. モニターを保護タンクに固定するためのつまみが確実に締まっていることを確認します。
- 3.2. 保護タンクがホームベースの中心線上にあることを確認します。
- 3.3. Diamondアプリを使用してモニターの角度を調整します。
(キャリブレーションの詳細は“キャリブレーション (P.16)”をご参照ください)



キャリブレーション

1. Diamond アプリからキャリブレーションを実施します。
 - ・プレイ>端末(右下隅のボタン)>再キャリブレーション

-
2. モニターの傾き角度を20度および90度に調整します(右図をご参照ください)。角度が許容値外の場合は赤色の数値、許容値内の場合は緑色の数値で表示されます。またモニター画面の赤い線が、ホームベースの中央にくるように調整します。(人、バット、ティーなどを使ってラインが正しく設定されていることを確認してください)



3. 角度および赤い線の調整が整ったら、右下隅にある“Done”ボタンを押してキャリブレーションを保存します。

トラブルシューティング

トラブル内容

対応方法

アプリ上にモニターの
バッテリー残量が
少ないと表示される

バッテリーを充電してください。RCEとバッテリーは別々に充電してください。

計測データ結果が不正確

保護タンクが4.27mの位置に配置され、キャリブレーションが正しく調整されていることを確認してください。

アプリに接続できない

Wi-FiとDiamondアプリを切断し、再接続の上、モニターとRCEのLEDディスプレイを確認してください。

データがクラウドに同期
されない

iPadとRCE Wi-Fiを切断し、インターネットに接続します。再度、アプリを開き、ホームタブなどにある同期ボタンを押してアプリを開いたままにしておきます。同期の進行状況の詳細については、Diamond アプリ内で [設定] > [アップロードの進行状況] に移動します。

HITTING 2.0の仕様(計測項目)



打球速度

打球速度はボールがバットに当たった直後の打球の速度を表します。



打球方向

打球方向は、センターラインを基準として、打球の飛んだ方向を角度で表します。



回転方向

回転軸の傾きを時計の時間に倣って0:00 ~ 11:59の範囲で表します。



打球角度

打球の角度(高低)が表示されます。地面と水平を0度として、高い角度がプラス、低い角度がマイナスで表示されます。



回転数

打球の1分間あたりの回転数を表します。



3D打球軌跡

計測されたデータより打球の軌道および落下地点を算出し、表示します。

Diamond アプリの使用法

アプリの使用条件

- Rapsodo Diamondのダウンロード
- サブスクリプションの登録
- iPad: iPad Air 2以降の機種の使用
- 最新のiOSソフトウェアの使用

Diamond アプリまたは“Cloudおよび専用アプリについて (P.2)”で選手を追加した後、次の手順に進みます。

セッションの開始

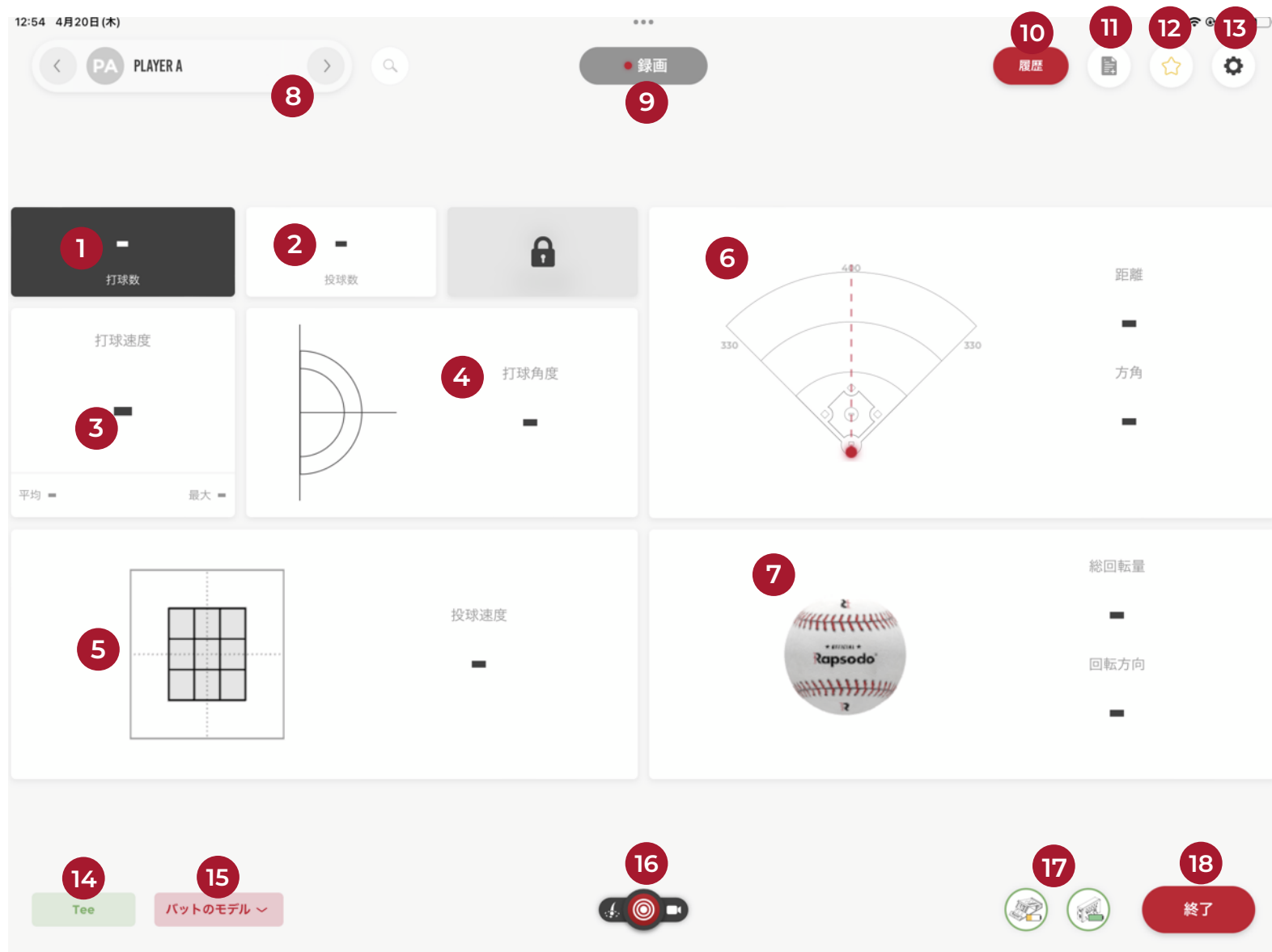
1. ” RCEとDiamondアプリのペアリング (P.11-12)”と”キャリブレーション (P.16)”のページを参照してください。
2. 選手とセッションを選択して計測を開始します。
3. メインのプレイ画面が読み込まれると、ヒッティングができ、データ計測が開始されます。

Diamond アプリの使用方法

セッションの種類(説明)

- **Tee:** ティーバッティングでのセッション。
- **Soft Toss:** (フロント)トスバッティング(球速:56km/h以下)でのセッション。
- **Batting Practice:** 同じセッション内でTee、Soft Toss、Liveから切り替えることができるマルチオプション機能。
- **Pitching Machine:** ピッチャーもしくはピッチングマシンの球速が56km/hを超えるLive/BPモードのみで使用できます。(マシンを使用しない投球でも計測可能です。)
- **Live:** 実戦形式の練習や練習試合、または試合のような環境で使用するセッション。実際のピッチャーと対戦したときのバッターのパフォーマンスを計測します。

計測画面の説明



Diamond アプリの使用方法

1. **打球数**：セッションでの打球数を表示します。
2. **投球数**：セッションでの投球数を表示します。
3. **打球速度、平均速度、最大速度**：計測した打球速度が表示されます。
セッション内における平均および最高打球速度も合わせて表示され、平均以上だと上部のバーが緑色で表示されます。(平均以下だと赤色)。打球速度の表示は「設定」>「アプリの設定」よりキロ表示またはマイル表示を選択が可能です。
4. **打球角度**：打球の角度(高低)が表示されます。地面と水平を0度として、高い角度がプラス表示、低い角度がマイナスで表示されます。
5. **投球速度、投球コース**：ピッチャーが投げたコースと投球速度が表示されます。
6. **飛距離、打球方向**：打球の飛距離と方向を表示しています。
打球方向は、センターラインを基準(0度)として、右の打球は〇〇°R、左の打球は、〇〇°Lと表示されます。
7. **総回転量、回転方向**：打球の総回転量(回転数)と回転方向が表示されます。
回転軸・回転方向は3Dイメージ及び数値にて表示されます。赤色の部分が回転方向、黒色の線が回転軸を示します。
 - 回転方向：時計の時間に倣って0:00 ~ 11:59の範囲で表示されます。
8. **選手**：計測する選手を表示します。選手を複数選択している場合、ここから切り替えが可能です。
9. **録画の有無**：録画の有無を切替することができます。(録画ボタンが表示されている場合は、録画が自動的にされます。)
10. **履歴**：これまで計測したヒッティングデータを見ることができます。
11. **メモ**：メモを記録しておくことができます。

Diamond アプリの使用方法

12. **お気に入り追加**：計測したデータをお気に入りに登録できます。
13. **設定**：端末の設定変更ができます。
 - **診断モード**：オンにすると投球の詳細データ(Rifデータ)が蓄積されます。
計測が上手くいかないなどの問題が発生した場合、このデータを基に、弊社で原因究明をしていくことが可能になります。
(通常使用する際はオフでご使用ください)
 - 動画再生**：投球・打球後の動画自動再生のオン・オフの切り替えが可能です。
14. **セッション**：選択したセッションを表示しています。
15. **バットの選択**：バットの種類を選択することができます(※日本非対応)
16. **画面表示切替ボタン**：計測画面・動画・3D軌道に切り替えができます。
17. **充電残量表示**：モニター・RCEの充電残量を確認することができます。
18. **終了ボタン**：計測(セッション)を終了します。

Diamond アプリの使用方法

画面表示

Diamondアプリを使用する場合、セッションを行うと3つの画面が表示されます。

1. 計測画面

計測画面の詳細については、「P.21-23」にてご確認にください。

2. ビデオ画面

画面表示切替ボタンより、動画撮影モードで計測ができます。ご自身のiPadを利用して録画を行うため、どの位置からも撮影できます。ヒッティングセッションではスイング開始から自動で録画を始めます。計測されたデータは画面サイドに数値で表示されます。

3. 3D軌道

画面表示切替ボタンより、ヒッティングで計測したボールの軌跡を3Dで表示することができます。計測されたデータは画面サイドに数値で表示されます。また画面上にある“横・上・横”ボタンを押すと、上・横・捕手目線から3Dによる軌跡を確認することができます。

Diamond アプリの使用方法



Diamond アプリの使用方法

5. データの収集・処理

ヒッティングが完了すると、処理画面が表示され、その後、4～8秒後にデータが画面に表示されます。処理画面が表示されない場合はユニットが正しく設置・接続されているか、正しいセッションタイプが選択されているかどうかを確認してください。(投球速度が基準内であることも確認してください。)

処理画面が表示されてもデータが記録されていない場合は、計測に必要なデータが取得できていない可能性があります。この場合再度、計測を続行してください。引き続き、データが記録されない場合は再キャリブレーションを行ってください。それでも改善されない場合はカスタマーサポートにお問い合わせください。

6. データの収集・処理

1. セッションを終了する際は、各画面の右下にある「終了」ボタンを押します。
2. インターネットに接続します。(Wi-Fi)
3. Rapsodo Diamond アプリを開き、「ホーム」に移動し、右上の同期ボタンを押します。アイコン内の矢印が回転を始めます。
4. 矢印の回転が止まり、「最後の同期」の横に最新の日時が表示されるまで、アプリを開いたままにしておきます。
5. オンラインのRapsodoクラウドにアクセスすると、計測したセッションが表示されます。セッションが表示されない場合は、iPadアプリからデータが同期されるまでしばらくお待ちください。

注意事項

電波干渉について

Rapsodo PITCHING 2.0は、非常に高感度で精密なデータ・トラッキングモニターです。
Rapsodo PITCHING 2.0ハードウェアは、通常の野球環境で計測できるように設計されています。
電化製品、コンピューター、携帯電話、モバイルルーターなどは、PITCHING 2.0の専用Wi-Fiと干渉を引き起こし、誤った計測値を発生させる可能性があるため、注意が必要です。

計測する周囲環境条件について

Rapsodo PITCHING 2.0で計測する際は以下の周囲環境条件にご注意ください。

- ・カメラを使った計測のため、明るい場所で使用してください。
- 特定の照明条件や低照度条件では計測値が不正確になる可能性や測定できない恐れがあります。
- ・キャリブレーションの画面内にナイトー設備や反射物がある場合、反射物をボールと誤認識し、正しく計測できない恐れがありますので、ご注意ください。
 - ・投手の後方に日光が射している場合、逆光となり、カメラが計測できない可能性があります。

計測する自然環境条件について

- ・Rapsodo PITCHING 2.0は耐水性ではありませんので、ユニットを水にさらさないでください。
- ・気温が高い日や、気温が低い日など極端な環境では数値がスムーズに出ないことがあります。
- ・ファンや空調システムなど、ユニットの周りに風は吹いていないことを確認してください。
また突風や砂埃が発生すると測定できない場合がございます。

注意事項

アプリとアップデートについて

Rapsodoは定期的に Rapsodo Diamondアプリの機能を更新および改善します。ユニットのパフォーマンスを最高にするために、定期的に最新バージョンをダウンロードすることをお勧めします。

返品と保証

Rapsodoは製造上の欠陥に対して1年間保証を提供します。保証契約の条件の下で、購入者は欠陥のある Rapsodo 製品の修理または交換を受けることができます。この保証は、購入日から開始されます。またRapsodoは独自の保証により、製品の購入費を返金することも選択できます。保証の詳細情報と返品は、www.rapsodo.com/return-policy で確認できます。

製品の廃棄について

製品またはパッケージの識別マークは、製品が寿命を迎えた場合、通常の家廃棄物とは別に廃棄する必要があることを示しています。Rapsodoユニットを家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。バッテリーは、家庭廃棄物として廃棄することはできず、地域の規則に従って分別回収を行う必要があります。リサイクルや廃棄方法については、各自治体などへお問い合わせください。

サポート・お問い合わせ先

ご不明な点やサポートが必要な場合は、担当者にご連絡いただくか、次の連絡先までご連絡ください。

✉ メールアドレス: support-jp@rapsodo.com

☎ 電話番号: 045-319-4871

🌐 <https://ja.rapsodo.com/>

営業時間: 9:00~18:00

定休日: 土日・祝祭日

※受付時間外に頂いたお問い合わせは、翌営業日に順次回答致します。